

若い力で! 利用促進と活性化に向けて

津鉄ア・モーレ
辞令交付式

地域交通の維持のため、若手職員で構成される津軽鉄道活性化促進チーム「津鉄ア・モーレ」の令和2年度辞令交付式が4月8日(水)に役場で行われ、10人の若手職員に辞令書が手渡されました。

濱館町長は「一人でも多くの人に乘ってもらえるよう、知恵を出し合って取り組んでほしい」と激励しました。和久隆之副隊長は「津鉄の利用促進、活性化に愛をもって取り組む」と宣誓しました。

津鉄ア・モーレは、中泊町と五所川原市の若手職員で構成されます。今年は両自治体から10人ずつが参加し、計20人で活動していきます。



津鉄ア・モーレではSNSを活用した情報発信を行っています

津鉄ア・モーレでは、SNSを通じて津軽鉄道に関する情報を発信しています。

沿線の観光スポットやイベント情報など、気になる情報がきっと見つかるはず!

フェイスブック



インスタグラム



存続の危機!! 沿線住民である皆さんの支援を

津軽鉄道の乗車人数をお知らせしてきましたが、令和元年度の乗車人数は30万人の目標に対して、251,290人と48,710人足りませんでした。目標達成には、1日当たりあと134人の乗車が必要です。

また、年度ごとの乗車人数は、平成29年度は270,417人、平成30年度は264,350人と、年々落ち込んでいます。このままでは、津軽鉄道は存続できなくなってしまいます。地域の交通を支えるため、津軽鉄道に乗って応援しませんか。

乗って応援!!

令和元年度 目標乗車人数	300,000人	津 軽 鉄 道
平成31年4月から 令和2年3月までの 乗車人数	251,290人	
目標まであと……	48,710人	

年度ごとの乗車人数

